

# 山口県感染症発生週報

(第32週:平成29年8月7日～8月13日)

## 1 全数把握感染症

全数把握疾患

【2類感染症】

・結核:3例(柳井、防府、宇部)

【3類感染症】

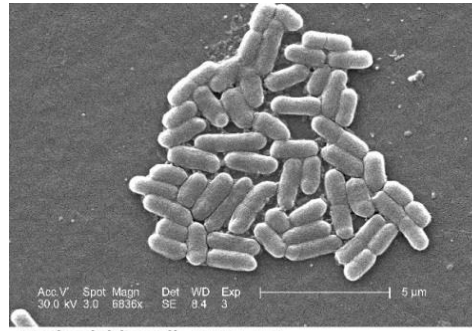
・腸管出血性大腸菌感染症:1例(下関)

【4類感染症】

・レジオネラ症:1例(周南)

【5類感染症】

・梅毒:第31週追加 1例(岩国)



Escherichia coli 0157:H7

CDC/ National Escherichia, Shigella, Vibrio Reference Unit at CDC

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・RSウイルス感染症:下関、岩国、周南、山口、宇部で発生が多くなっています。全国的にも例年より多いため、今後の動向に注意が必要です。

・手足口病:全ての地域で減少していますが、県全体で警報レベルが続いています。

[警報レベル:下関(7週目)、岩国(7週目)、柳井(5週目)、周南(7週目)、防府(10週目)、長門(4週目)]\*

・ヘルパンギーナ:全ての地域で減少していますが、県全体で警報レベルが続いています。

[警報レベル:周南(5週目)、防府(5週目)、山口(5週目)、宇部(5週目)、長門(3週目)]\*

・流行性耳下腺炎:長門で警報レベルが続いています。山口で増加し、注意報レベルとなりました。

[警報レベル:長門(3週目)、注意報レベル:山口(1週目)]\*

・流行性角結膜炎:防府で警報レベルが続いています。

[警報レベル:防府(2週目)]\*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	30週	31週	32週	疾患名	30週	31週	32週
インフルエンザ	7	2	2	百日咳	0	1	1
RSウイルス感染症	83	98	142	ヘルパンギーナ	343	220	138
咽頭結膜熱	14	20	11	流行性耳下腺炎	50	36	51
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	48	29	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	156	147	121	流行性角結膜炎	15	15	15
水痘	4	5	15	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	538	394	245	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	3	0	マイコプラズマ肺炎	0	0	1
突発性発しん	35	20	15	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
RSウイルス感染症	34	27	0	23	3	8	45	1	1	142
咽頭結膜熱	0	2	0	6	0	0	2	1	0	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	3	1	11	1	0	3	1	1	29
感染性胃腸炎	29	4	0	34	1	15	38	0	0	121
水痘	0	3	1	9	0	1	1	0	0	15
手足口病	63	15	18	85	10	10	14	30	0	245
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	2	0	0	4	1	4	2	2	0	15
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	18	0	1	29	26	25	20	19	0	138
流行性耳下腺炎	2	1	1	3	2	16	1	25	0	51
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	1	9	4	1	0	0	15
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0